

質問回答

2016年10月3日

(案件名)「モンゴル国モンゴル地震防災能力向上プロジェクト」

(公示日:2016年9月14日 / 公示番号:160657)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	5 実施方針及び留意事項 (8) 第三国への業務出張(P10)	当該項目について、R/D に記載されていないとのことですので、「モ」国側と訪問先について合意が図れていないと理解しております。提案書では、コンサルタント側で訪問先の候補地を提案することといたしますが、「モ」国側の訪問地の意向や出張する CP 職員の役職等、積算を実施する上で十分な情報が得られていないため、当該項目の見積もりについては別見積りという理解で宜しいでしょうか。また、予算確保のため、仮に 500 万円など定額を別見積りで計上するという対応でよろしいでしょうか。	ご理解のとおり、第三国での研修についてモンゴル側とは未協議です。 このため、当該項目の見積もりは別見積りとし、想定している第三国、出張期間、人数に応じた積算としてください。
2	6 業務の内容(4) 成果3に関する活動1)及び2)(P17)	指示書では、 1) 幼稚園、小学校における防災教育ガイドラインの作成 2) 幼稚園、小学校の防災教育に関する教科書の追録、教材等の作成 と記載されておりますが、配布資料の R/D に添付されている PDM の該当する項目の 3.1.2 には、「primary and secondary school」と記載されております。本件業務の対象として初等教育もしくは初中等教育の何れかを想定しているかを確認させていただきます。	業務の対象はいずれも幼稚園、小学校、中学校とします。したがって、「6 業務の内容」「(4)成果3」に関する活動1)及び2)を以下のとおり修正します。 1) 幼稚園、 <u>小学校、中学校</u> における防災教育ガイドラインの作成 2) 幼稚園、 <u>小学校、中学校</u> の防災教育に関する教科書の追録、教材等の作成

以上